



令和8年度第1号（令和8年6月9日）

令和8年度 第1回 学校運営協議会を開催

5月26日（火）に、令和8年度 館林市立第三中学校 第1回 学校運営協議会を、三中の図書室で開催しました。学校運営協議会委員、館林市教育委員会学校教育課及び三中の職員が出席し、本年度の活動などについて協議しました。

令和8年度 学校運営協議会委員（14名）

青柳区長、館林市スポーツ協会六郷支部長、主任児童委員、西公民館長、三野谷公民館長、六郷公民館長、館林商工高校長、第六小学校長、第七小学校長、第十小学校長、館林市総合福祉センター次長、第三中学校PTA会長、第三中学校長、CSディレクター

学校運営協議会の内容

- （1）授業および施設見学
- （2）委嘱状交付
- （3）学校運営協議会規則の説明（市教育委員会）
- （4）会長、副会長選出
- （5）令和8年度第三中学校の学校経営方針の承認
- （6）令和8年度の学校運営協議会の取り組みについての協議（全体熟議）



協議での主な意見

- ◆学校経営方針について（校長）
 - 令和8年度の学校経営方針について、グランドデザインを用いて説明した。
 - ・「笑顔」「前向き」「感謝」「尊重」をキーワードに、学校の教育目標である「広く豊かな心をもつ」「自ら学ぶ」「心身を鍛える」を目指し、一人一人を大切にする教育活動を、職員一同石垣のようなチームとなり推進していく。
 - ・学校経営の方針は3つ
 - ①互いを尊重できる関係作り②エージェンシーを発揮できる自律した学習者のための支援③置いてきぼりを作らない特別支援を意識した支援
 - ・教員にはアップデートとリビルドを意識し、一人一人を大切にしたい指導を心がけさせている。
 - ・学校運営協議会委員には、『繋ぐ』役割をお願いしたい。CSを活用し地域に開かれた信頼される学校づくりに手を携えて取り組んでいきたい。
 - 出席全委員の拍手をもって学校経営方針を承認した。
- ◆「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」について説明（市教委指導係長）

令和8年度までに市内11公民館に地域学校協働本部を立ち上げ、各公民館長を本部長とし「学校を核とした地域作り」を推進することが説明された。第三中学校区では六郷・分福・西・三野谷各公民館に設置され、4公民館と連携した地域学校協働活動をすすめていく。
- ◆本年度の取り組みについて（熟議内容から一部抜粋）
 - 中学校での地域学校協働活動の地域貢献の一つとして、一昨年度から始まった三野谷公民館でのボランティア活動を他公民館でも進めていくことを考えていきたい。
 - 福祉センターは校区内にあるので、中学生の居場所作りに役に立てたらと考えている。
 - 市民一斉清掃の際に、中学生も一緒に活動し、それに資源回収等もからめていけたら、地域の方々との良い交流ができる。
 - 地域と連携した防災訓練を今年度も実施できるとよい。
 - 部活動の地域展開等も視野にいて、地域として中学生の居場所作りになにができるか考えていければと思う。